

田川教育研究所 新報

第104号

平成24年7月11日
発行所 田川郡教育研究所
<http://www.tagawa-lab.sakura.ne.jp/>

就任のご挨拶

田川郡教育研究所 所長 太田 亮一

本年度、所長を拝命致しました添田小学校の太田です。どうぞよろしくお願ひいたします。さて、一学期は、金環日食と金星が太陽面を通るといふ希有の天体ショーがありました。特に金星が太陽面を通過した日は、天気も良くはっきりと見え感動致しました。田川郡にも、この金星のように日頃は目立つこともなく地道に実践を重ねている先生方がいらっしゃいます。今年はその先生方に脚光を浴びて頂きたいと計画しております。研究所の役割は、田川の明星として、また、地上の星として輝く先生方を増やしていくことだと考えております。みなさまの温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。

就任のご挨拶

田川郡教育研究所 副所長 縄田 哲也

本年度、本研究所の副所長を拝命いたしました赤中学校の縄田です。昨年度は教育研究所の財政状況が厳しい中、ご協力いただきありがとうございます。微力ながら、田川郡教育研究所の発展に向けて、努力していきたいと考えていますのでよろしくお願ひいたします。さて、本研究所は「学習指導と評価に関する研究」をテーマに2年次を迎えました。小中学校の各教科部会におかれましても、授業研究を始め様々な研究が進められ、各学校では学力向上に関する取り組みの充実が図られ、課題解決に向け成果が現れてきていることを実感しています。また、中学校におかれましては今年度から新学習指導要領完全実施になり、その内容の充実のためにご努力をいただいていることと思います。今年度は夏季休業中に学力向上に向けた実践的な研修会を開催いたします。ご参加よろしくお願ひいたします。

小・中学校研究員、担当校長の紹介

小 学 校			中 学 校		
教科名	研究員名(学校名)	担当校長名(学校名)	教科名	研究員名(学校名)	担当校長名(学校名)
国語	有竹 真吾(大任)	桑野 徳隆(金田)	国語	北崎 七恵(池尻)	小田 玲子(大任)
社会	山本 公平(香春)	高瀬 光一(勾金)	社会	奥村 利恵(糸田)	白石 俊幸(赤池)
算数	山内 淑子(市場)	國本 裕介(真木)	数学	早川 昌宏(池尻)	縄田 哲也(赤)
理科	矢野 裕志(真崎)	松村 重治(川崎)	理科	桑野 善徳(添田)	佐々木英一(勾金)
生活・総合	樋口 恵子(真崎)	立山 俊治(津野)	音楽	津田 祐美子(添田)	村上きぬよ(川崎)
音楽	大庭 知美(上野)	永水 正博(弁城)	美術	星出 秀夫(金田)	友松 秀樹(方城)
図工	桑野 由佳(大任)	村上奈美代(中津原)	保体	佐々木 佳子(添田)	高橋 孝徳(鷹峰)
家庭	近藤 公子(糸田)	渡邊 伴子(上野)	技術・家庭	大隈 淳二(池尻)	鍋藤 聖一(添田)
体育	山森 直哉(糸田)	角崎 計介(池尻)	英語	福井 聖一(糸田)	小原 孝司(金田)
道徳	持丸 修一郎(赤)	中村 英子(落合)	道徳	北崎 七恵(池尻)	小田 玲子(大任)
外国語活動	中原 正文(上野)	杉原 哲彌(大任)	総合	武田 倫明(池尻)	白石 俊幸(赤池)
特活	大久保 利詔(市場)	井上 憲治(伊方)	特活	杉浦 慶臣(赤池)	奥 浩幸(糸田)

学力向上実践校の紹介【小学校】

愉芽をはぐくむ国語&算数の授業づくり

福智町立市場小学校

○ はじめに

本校では、過去8年間にわたって子どもたちの考える力を育成するために「共創・共有の授業作り」に取り組んできた。昨年度からは、算数科だけでなく国語科においても子どもたちの考える力（論理的思考力）を向上させていくことができるという考えに基づき実践を積んできた。今年度は、「授業力アップ」「子どもたちの論理的思考力アップ」を目指した研究に取り組んでいる。

1 めざす授業

(1) 共創・共有に支えられた授業

本校の目指している授業では、課題解決に向けての考えを仲間とともに創り出し、創り出した考えをともに共有することをねらいとしている。つまり、学習の中で児童の中に生まれた考えや方向性を教師の評価や児童自らの表現をもって、学習に参加しているすべての児童に浸透させていく授業を目指している。このような授業の中でこそ児童は学習の楽しさ、ともに考えることの楽しさを味わうとともに、数理や言語による表現などを自分自身のものとしていくことができると考えている。

(2) 「問いづくり」「思考づくり」「価値づくり」の授業展開

① 「問いづくり」

子どもたちが、「解決したい」「何とかしたい」という思いを募らせるような「問いづくり」の場をつくる。

② 「思考づくり」

子どもたちが、問いを解決していくための考えを友だちと共創・共有していく活動の中で、論理的思考力を磨いていく「思考づくり」の場をつくる。その問題を子どもたちが思考力を駆使して自らの力で解決していくようにする。

③ 「価値づくり」

「問い」を解決していくことで「見えるようになったもの」を可視化する「価値づくり」の場をつくる。 (内容価値)

「問い」を解決してきた道筋を可視化する「価値づくり」の場をつくる。 (方法価値)

2 今年度の具体的取り組み

(1) 6月11日(月) 国語科授業研究会の実施

第2学年1組お話をしようかいしよう「スイミー」、第3学年1組「海をかつとばせ」公開研究授業を実施。その後、筑波大学附属小学校「白石範孝」先生による指導・助言、師範授業、教育講演会を実施した。

(2) 6月21日(木) 算数科授業研究会の実施

第4学年3組「式と計算の順序」、第5学年2組「体積」、第6学年1組「比とその利用」公開研究授業を実施。その後、筑波大学附属小学校「山本良和」先生による指導・助言、師範授業、教育講演会を実施した。

(3) 10月20日(土) 基幹学力研究会福岡大会を実施予定

全学級、国語科・算数科の授業公開を行い、午後から講演会等を予定している終日の研究会である。日々の授業作りに大いに参考になる研究会となるよう職員が一丸となり準備している。当日は、筑波大学附属小学校「二瓶弘行」先生、「田中博史」先生をお呼びして、講演を予定している。

学力向上実践校の紹介【中学校】

学力向上をめざす取組

福智町立方城中学校

学力向上の目標

- ・ 基礎的・基本的な知識・技能の定着とそれらを活用するための力の育成。自ら学ぶ力の育成。学習規律の確立と言語活動の充実。

本年度の取組

(1) 学習規律の確立

① 授業ノートの活用

- ・ 教科担任が、忘れ物・発表・私語などの授業態度等を指導し、「授業ノート」に記入する。学級担任はこれを活用して、授業態度の指導をする。

② 始業時の出席確認と連絡

- ・ 教科担任は、始業時に出席の確認をする。所在不明の生徒がいた場合、職員室に連絡する。当該学年の職員が保健室等を調べ、確認・指導をする。

(2) 基礎的・基本的な知識・技能の定着

① 帰りの会の補充学習

- ・ 帰りの会で、10分間程度のプリント学習をしている。学習プリントは、福智町学力向上委員会で作成した、補充学習用の教材をもとに、教科担任と各学年の学力向上係が作成している。

② 家庭学習の取組

- ・ 学年の生徒の実態に応じて、毎日最低1ページの自学ノートや学習プリントの課題を出して、家庭での学習習慣を身につけさせるようにしている。
- ・ また、学年ごとに教科担任からのアドバイスを掲載した、家庭学習の手引きを配付し、意欲的に充実した学習が出来るように指導している。

③ 夏休みの補充学習

- ・ 例年学年ごとに、夏休みの補充学習を実施している。今年度も各学年3日間実施する予定である。

(3) 学ぶ意欲の育成

○ 学習コンクールの実施

- ・ 生徒会学習部の活動として、学期に1回（漢字・計算・英単語）の学習コンクールを実施している。2週間前に出題用のプリントを配付し、帰りの会や自宅で学習させている。学級対抗で平均点を競うほか、満点の生徒も表彰し、学習意欲を高めることにつながっている。

(4) 言語活動の充実

○ 朝読書

- ・ 本に親しませるために、朝の会の前10分間、朝読書をさせている。自分で物語等の本を準備させるほか、図書担当で作成した冊子を学級に置いて読ませている。

(5) 授業づくりのための取組

○ 校内研修の充実

- ・ 「基礎・基本の定着を図る授業づくり」を主題として研修を推進している。3グループに分かれて、「めあて」と「まとめ」の工夫をした授業研修を実施している。

食育だより

添田町立添田中学校
栄養教諭 村上 弘子

田川郡学校給食会では、7月25日に学校給食担当者研修会を行います。今年度は、八女市立上妻小学校教諭 牛島俊哉先生より上妻小学校の食育の実践をお話ししていただく予定です。上妻小学校は、『生きる力の源は食べること』を合言葉に食育学習を進めており昨年度は、学校給食優良校として文部科学大臣表彰を受賞され、その取り組みが新聞等でも紹介されています。上妻小学校で中心となって取り組んでおられる牛島先生のお話は、それぞれの学校の食育を進めるうえで参考になるのでは・・・と思います。今年度は、夏休み中に開催しますのでぜひご参加ください。

田川郡学校給食会は、今年度も昨年度に引き続き調理員の研修会・調理講習会の開催、学校給食料理コンクールへの出場などを計画しています。また、栄養教諭・栄養職員の研究部会では『食生活学習教材』を活用した『食育』の進め方を考えていく予定です。ご協力をお願いいたします。

養護だより

添田町立真木小学校
養護教諭 藤澤 一美

田川郡学校保健会では、今年度最初の研修会として7月6日に田川市の村上外科病院の副院長村上秀孝先生を講師に招き、「スポーツ傷害と応急処置」について講演をいただきました。中学校の保健体育で新しく武道とダンスが加わり、今までにない怪我が起こりうるという事から学校での応急処置の仕方について詳しくお話をうかがうことができました。また、2学期の研修視察も筑後地区の特別支援施設等を検討しています。3学期に予定している第2回目の研修会も子どもに起こるさまざまな視力障害について研修を行うようにしています。

各部ごとの養護部会では、次のように研修テーマを設定し、定期的な研修を継続的に行っています。

- < 1部 > 関係機関と連携した健康教育（1年次）
- < 2部 > 保健学習・保健指導に役立つ資料づくり《薬物防止教育》（3年次）
- < 3部 > 健康相談について《関係機関との連携》（3年次）
- < 4部 > 執務の見直し《月ごとにテーマを設定し、情報交換》（2年次）

九州地区教育研究所連盟 第63回研究発表大会のお知らせ

表記の研究発表会を下記のように開催いたします。九州各地での貴重な教育実践が発表されますので、先生方の多数のご参加をお願いいたします。

- 期日・会場 平成24年11月16日(金) 福岡市教育センター
- 発表内容 九州管内の教育研究センター及び教育研究所より実践を発表

平成24年度 田川郡教育研究所 職員

所長	太田 亮一（添田小学校 校長）	副所長	縄田 哲也（赤 中学校 校長）
幹事	平野 志津夫	書記	松下 香織
主任研修員	船瀬 安仁（赤 小学校 教頭）	主任研修員	白石 毅（金田中学校 教頭）
研修員	中山 謙一（川崎小学校 教諭）	研修員	手嶋 圭吾（糸田小学校 教諭）
研修員	春永 功次郎（赤 中学校 主幹教諭）	研修員	荒尾 和幸（方城中学校 教諭）